

# 速報

## 第69回中部日本高等学校演劇大会

12月23日(金)

～進め舞台の冒険者たちよ～

3校目

三重県総合文化センター・中ホール

上演作品名 <sup>か</sup> <sup>あは</sup>  
彼の子、朝を知る。

作者名 白梅かおん

上演校

加納高校

### 幕間研究

《伝えたこと》  
戦争は「いけないことだ」と分かって  
いるけれど「遠いものだ」と考えている  
現代の私たち。

それでも、それを経験し、私たちに  
まで血を繋いでくれた  
家族がいるということ。

### 感想ボードより

。7Lの牛乳くらい涙がでました。  
みんな、とってもとっても輝いてた！  
。待っている人の気持ち、残った人の  
気持ち、明日を迎えることが  
できたはあなみにできなれた  
人の気持ち。戦争を知らない  
私には感じることの出来な  
かった気持ちを感じさせて  
くれて、本当にありがとう。  
。涙が止まりませんでした。  
個人的に大好きな  
作品になりました。



### 速報係から

抽象的な舞台なはずなのに、  
人物の言葉がリアルで、やはり  
どこか不思議で、気づいた時には  
避けてはいけないう事案が突きつけ  
られていたように感じた。それは、  
私たちの「戦争」に対する認識と  
同じようで、よく分らない内に、私  
たちが「戦争」に直面して  
いることも「あつたらしい」  
未来かもしれない。  
キャストの動きもすばらしい。  
キャストの動きもすばらしい。  
時、気持ち悪くさいの  
良肌が立つほどだった。



### 楽屋インタビュー

Q. 抽象と現実の切りかえの表現で  
工夫したところはありますか？

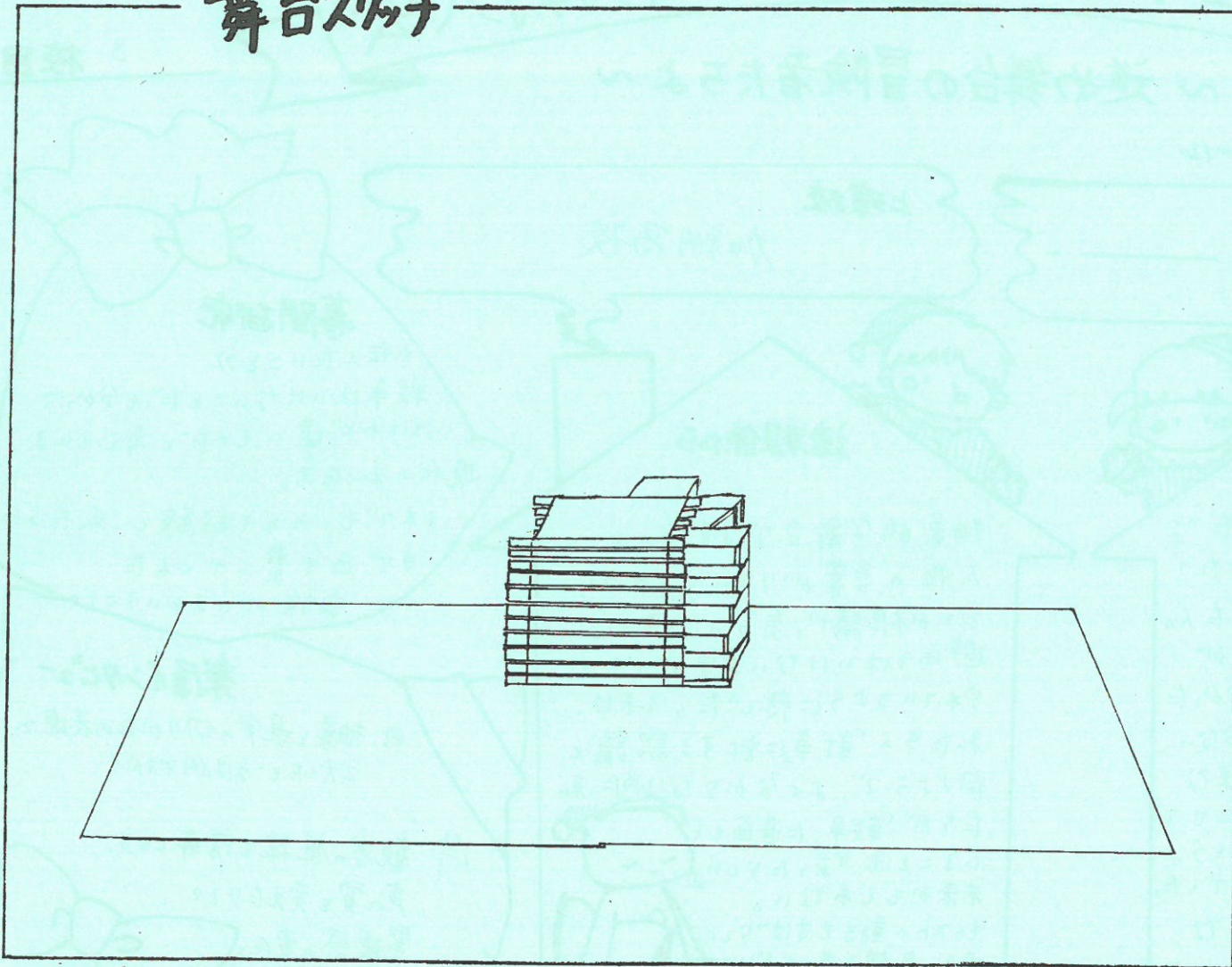
A. 観客の視線を誘導したり、  
声の質を変えたりして  
緊張感の変化を  
対。

担当者: 大野史夏, 山崎万奈美, 布田愛理



【 加納 舞台スクetch 】 高等学校【 岐阜 】 県

舞台スクetch



フツを  
フツわった!!

最後の走るシーン  
(人数が多いのでうまに交差する  
ように)

ダンス  
(ふりつけをひたりにとることで)



フツが  
苦勞した!!

人間将棋のところで  
早口にひらひらように  
気をつけた。



フツが  
速報係の印刷に  
あつた!!

全員で"ダンスを  
躍るシーン。

そろって  
とてもキレイでした。



◎速報担当 ⇨ 布田愛理, 大野史夏, 山崎万奈美